

2026年6月

各 位

東北生産性本部

2026年度 仙台シンポジウム7月例会の開催等について（ご案内）

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。当本部の活動に対しましては、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、仙台シンポジウム7月例会を以下のとおり開催いたしますので、ご案内申し上げます。

ご出席を希望される場合は、7月1日（水）までに電子メール又はFAXにてご連絡くださいますよう、お願いいたします。

敬具

■開催要領

日 時：2026年7月8日（水） 13時30分～15時00分（質疑応答含む）

会 場：ホテルJALシティ仙台 2階ローズ 仙台市青葉区花京院1-2-12

講 師：政治ジャーナリスト 青山 和弘 氏

テーマ：「混迷する政治の行方と日本経済への影響」

参加費：会員企業・団体：1名につき 7,500円（消費税込み）

非会員企業・団体：1名につき 10,000円（消費税込み）

■講師プロフィール

1968年、千葉県生まれ。東京大学文学部社会心理学科を卒業後、1992年に日本テレビ放送網に入社。社会部での警視庁担当を経て、1994年より報道局政治部へ異動。羽田政権から高市政権に至るまで、通算17の政権を最前線で取材する。政治部では野党キャップ、自民党キャップを歴任したほか、永田町取材の要である国会官邸キャップを通算2回・計6年間にわたり務める。

海外取材経験も豊富で、1995年米コロンビア大学東アジア研究所客員研究員となり、2011年からはワシントン支局長としてオバマ政権下のアメリカ政治や大統領選挙を取材。帰国後は報道局解説委員兼政治部副部長として、夕方のニュース番組「news every.」などで鋭く分かりやすい解説を行い、視聴者の高い支持を得る。

2021年9月に独立し、現在はフリーの政治ジャーナリストとしてテレビ・ラジオ・Webメディア等で幅広く活躍。2026年4月から青山学院大学客員教授も務める。

著書『安倍さんとホンネで話した700時間』（PHP研究所）、『恩讐と迷走の日本政治』（文藝春秋出版）など。

2026年度 仙台シンポジウム 7月例会開催要項

1. 開催日時 2026年7月8日(水) 13時30分～15時00分
(質疑応答含む)
2. 会場 ホテルJALシティ仙台 2階ローズ
仙台市青葉区花京院1-2-12
3. 参加費 会員企業・団体：1名につき 7,500円(消費税込み)
非会員企業・団体：1名につき 10,000円(消費税込み)
4. 申込期限 2026年7月1日(水)
5. 申込み・問合せ先
東北生産性本部
〒980-0021 仙台市青葉区中央二丁目9-10
電話：022-261-0411 緊急時連絡先：080-8056-3810
FAX：022-261-1474
E-mail: tpc2@t-productivity-ce.jp
担当者：橋浦、佐藤

2026年 月 日

2026年度 仙台シンポジウム 7月例会 申込み

会社・団体名 _____
所在地 〒 _____
電 話 _____ FAX _____
担当者氏名 _____ 所属・役職 _____
E-mail _____ @ _____

ご出席者

所属・役職	氏名

後日、請求書を送付させていただきます。